有限会社 清水工業所

～昭和41年創業 金属静電塗装のプロフェッショナル～

会社案内

古河工場社屋

有限会社 清水工業所

古河工場: 茨城県古河市茶屋新田字原山270－35
TEL 0280－48－1212 FAX 0280－48－1213

本社: 東京都江戸川区南小岩3－10－25
TEL 03－3658－2311 FAX 03－3658－2719

Eメール: shimizu@shimizu-kogyosho.co.jp

ホームページ: http://www.shimizu-kogyosho.co.jp/

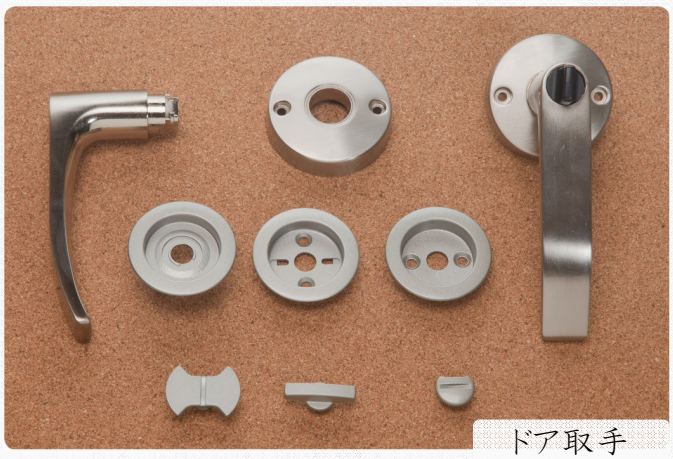
有限会社 清水工業所

～昭和41年創業 金属静電塗装のプロフェッショナル～

当社の主な塗装実績

大手照明器具メーカー　ダウンライト外枠各種

国内トップシェアバルブメーカー　ガスバルブ



ドア取手

設備・技術の特徴

当社の設備は、約160m（0.3mピッチ×534フック）、約1.5m/分の塗装ラインを備え、約30万ケ/月（ガスバルブ）という高い生産性を実現しています。

特に強みを持っているのは、アルミダイキャストやステンレス、アルマイト＋＋クリア塗装などへの対応です。オフィス家具への美観に優れた塗装から、トラック配管への耐久性に富んだ塗装まで、幅広くお客様のニーズに対応しております。

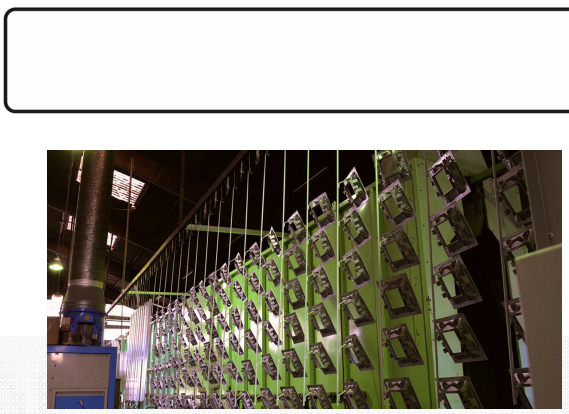
有限会社 清水工業所

～昭和41年創業 金属静電塗装のプロフェッショナル～

当社工場の概要

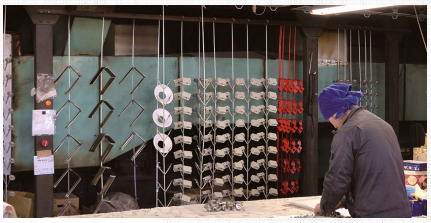
当社の生産ラインは、前処理(ジルコニウム皮膜)ラインおよび塗装ラインからなります。

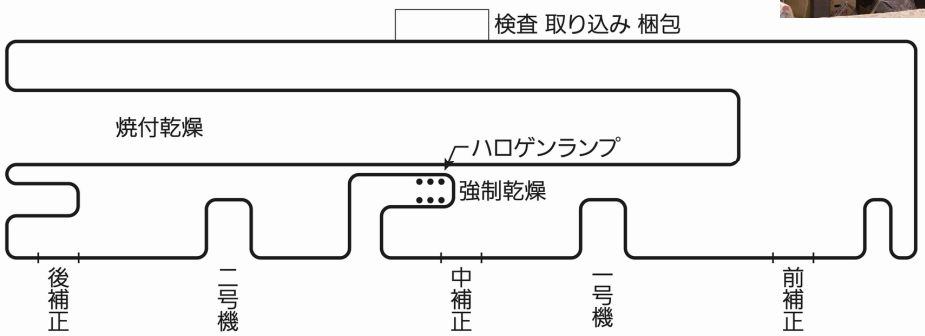
前処理(ジルコニウム皮膜)ライン



前半の前処理ラインでは、品質の礎となる強固なジルコニウム皮膜を形成します。

塗装ライン





後半の塗装ラインには、サーボ制御型の回転霧化型自動静電塗装装置を2機装備。

さらに、必要に応じて熟練技術者による補正を行い、高い品質を保ちます。

有限会社 清水工業所

～昭和41年創業 金属静電塗装のプロフェッショナル～

当社の概要

有限会社 清水工業所は、2016年に創業50周年を迎えた、金属製品塗装業です。弊社は金属静電塗装という、金属表面に膜状に塗料を付着させる技術に強みを持っています。この技術は使用する塗料が少ない・美観に優れるといった特徴があり、「環境」や「メイド・イン・ジャパン」といったキーワードにご関心の高い、お取引先様各位にご採用頂いています。

代表取締役 清水勝徳

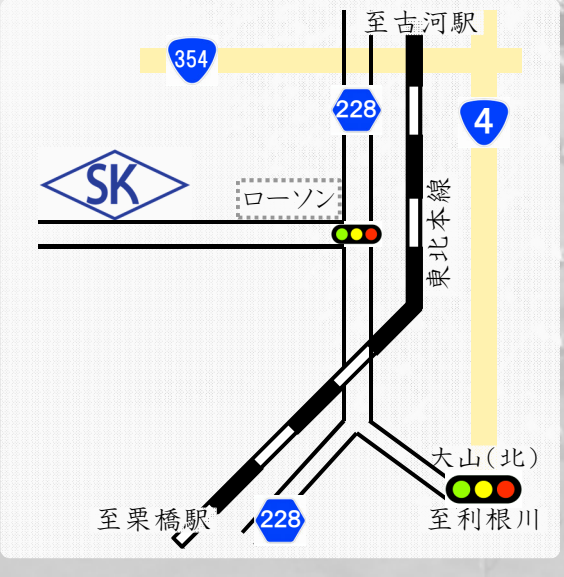
業種	金属製品塗装業（金属静電塗装）	資本金	300万円
		従業員数	14名
代表者	清水勝徳	工場面積（建物）	867m^2

当社の沿革

昭和41年3月	東京都江戸川区にて有限会社清水工業所を設立 オートバイタンクの研磨および塗装を手掛ける
昭和46年	東京都江戸川区に東京工場設立 この頃より自転車関連製品の塗装を手掛け、後に弊社の主力となる
昭和50年	群馬県伊勢崎市に伊勢崎工場設立 いち早く、六価クロム、トリクロロエチレンを用いない工程を確立する
昭和55年	茨城県古河市に古河工場設立、伊勢崎工場および東京工場閉鎖 以降、生産能力および品質の向上に積極的に取り組む
昭和61年	ベビーカーの塗装を手掛ける、以降、製品の多角化を進める
平成6年～	建材、照明器具、オーディオ機器など幅広く手掛ける

当社古河工場へのアクセス

茨城県古河市茶屋新田字原山270－35

東北自動車道　加須IC より約12km

JR東北本線　古河駅より約3km